

APARI PRESENTS

コレカラノ カイフクシエン ～ダルクの向かう未来 in 仙台～

「薬物依存カラノ回復ニハ、共ニ歩ンデクレルパートナーノ存在ガトテモ大切デアル。

1980年、札幌地裁 16号法廷デ 執行猶予判決ヲ受ケタ私ハソノ日カラ、今ハ亡キ ロイサント二人三脚デ回復ノ道ヲ歩ミ始メタ。

ロイサンガイナケレバ 私ノ回復ハナカッタダロウ。薬物依存者ノ多クハ大キナハンデヲ抱エテイル。教育、雇用ニタエルダケノスキル訓練ナド。

ソレラノサポート無シニ、一人デ問題ニ立ち向カウコトハ不可能ニ近イ。今日本ニハ、約 80カ所ノダルクガアル。ソレダケタクサンノ回復ノ可能性ガアルトイウコトダロウ。

ミナサン フルツテ ゴサンカネガイタイ。」

Tsuneo Kondo

(特定非営利活動法人アパリ理事長、日本ダルク代表)

日時: 2015年6月27日(土) 13:30~17:30(予定)
2015年6月28日(日) 10:00~17:00(予定)

会場: 仙台弁護士会館 4F 大会議室(仙台市青葉区一番町 2-9-8)

参加費: 1,000円 (2日間両日) *当日、受付にてお支払ください。

主催: 特定非営利活動法人アパリ

共催: 特定非営利活動法人仙台ダルクグループ・仙台ダルク

お問合せ・申込み: 特定非営利活動法人仙台ダルク (仙台市青葉区上杉 2-1-26)

電話)022-261-5341 FAX)022-261-5340

メール) s-darc@jasmin.ocn.ne.jp

特定非営利活動法人アパリ東京本部(志立) 03-5925-8848

●6月27日(土)

メッセージ 長崎ダルク 中川賀雅

1. カイフク

回復とは 木津川ダルク 加藤武士
回復の主体性 三重ダルク 市川岳仁
回復の独立性 仙台ダルク 飯室勉
回復の役割分担 東京ダルク 幸田実

パネルディスカッション 「回復の多様性」

●6月28日(日)

2. ジッセン

初期施設 日本ダルクアウェイクニングハウス 山本大
リハビリテーション 栃木ダルク 栗坪千明

3. レンケイ

医療との連携 千葉ダルク 白川雄一郎
司法との連携 北海道ダルク 森亨
地域福祉との連携 三重ダルク 市川岳仁

4. シセツウンエイ

施設運営 山梨ダルク 佐々木広

パネルディスカッション 「これからの回復支援:ダルクの向かう未来」

Q-A

マトメ 日本ダルク・アパリ理事長 近藤恒夫
アパリ事務局長 尾田真言

.....
お申込み(仙台ダルク) FAX 022-261-5340 (ファクスまたは同内容をメールにて送信ください。)

お名前:(代表者名) _____ (ほか) _____ 名

ご所属: _____

連絡先: _____

参加:(○で囲んでください。): 2日間参加 6/27のみ参加 6/28のみ参加

懇親会:(○で囲んでください。): 参加 不参加

*懇親会は6月27日(土)セミナー終了後に予定しております。参加費は3,500円程度です。